

第3回 高校生英語ディベート南関東ブロック(広域)大会

実施要項

1. 主催 高校生英語ディベート南関東ブロック大会 実行委員会
2. 後援 全国高校生英語ディベート連盟 HEnDA(予定)
3. 日時 2023年8月27日(日)

8月20日 10:00～11:00 教員・ジャッジミーティング(Zoom実施)

8:00～8:15 受付(8:00より開門)
8:15～8:30 開会式
8:30～9:45 第1試合
10:00～11:15 第2試合
11:25～12:10 昼食
12:10～13:25 第3試合
13:40～14:55 第4試合
15:10 決勝ラウンド発表
15:15～16:45 決勝ラウンド
17:00～17:30 閉会式

※当日の日程については今後変更する可能性があります。

4. 会場 品川女子学院(東京都品川区北品川3-3-12) ※対面開催

最寄り駅:京急線 北品川駅 徒歩5分程度

5. 参加条件等(ア)参加資格

- 日本の高等学校在学者または高等専門学校3年まで、または中等教育学校の4年から6年に在学の生徒で HEnDA の「メイク・フレンズ憲章」を厳守できる生徒
- 英語のネイティブスピーカーは不可
- 一つのチームには4名以上6名まで登録可能とします。3名以下でのチーム登録は認められません(登録時点でのメンバーの当日病欠による人数不足など、不可避の事故的な理由がある場合に限り、大会主催者は3名でのチーム登録をごく例外的に許可することもあります)。
- 各チームに登録できるメンバーには以下の制限があります。

・以下の条件に該当する生徒は、チームに2名まで登録ができます。

- (1)英語を第1言語とする国で12ヶ月以上滞在経験のある生徒(就学前の滞在は不問)
- (2)英語を第2言語とする国の出身である生徒(就学前の滞在は不問)
- (3)家庭で常用的に英語を使っている生徒

※なお原則としては、自己申告となりますが、明らかに英語がネイティブに近い人が複数いるなどのクレームは、他校やジャッジから舞い込みがちです。そうしたチームが勝った場合には、大会の公平性が疑われることとなりますので、やむをえず大会中に精査することもあります。どうか各チームとも、疑念の余地のないようにフェアーにチーム編成をお願いすることとなります。

(イ) チーム構成 1校2チームまで 選手登録は4～6名まで

なお、今年度より、人数不足の場合合同チームの編成が可能となりました。

同じ都道府県に所在する2つの学校が、ともに選手不足の場合、合同チームを組んで予選および全国大会に応募することを認める。

(ただし合同チームとして全国大会に応募する際には、予選出場時点のチーム構成を変更することはできない。また3校以上による合同チームは認められない)

※複数チーム希望される場合は、6の(エ)を参照下さい。

- 各試合には4名が出場（試合ごとに、試合に出る4名を変更してもかまいません、ただし、登録外の選手はもちろん出場できません）
- 予選各試合のチェアパーソン・タイムキーパーはジャッジが務める

(ウ) 帯同ジャッジ 1校につき帯同ジャッジ1名を派遣

(複数試合ジャッジをしていただきます)

2チーム参加の場合は1チームにつき帯同ジャッジ1名を派遣

(エ) 参加費 1チームにつき 6,500円

(会場使用料・賞状・招待ジャッジへの日当支払い 等)

当日現金で支払いとなります。

6. 参加申込

(ア) 申し込み方法

以下の Google Form に入力、送信をする。

<https://forms.gle/ck72ZwuFesq6vYS99>

(イ) 申込期日

- ・原則先着順で受付を行いますが、申し込み日が同じものについては、同時に申し込んだものとして扱います。
- ・2次申し込みの有無、状況については、Google Form の冒頭などにて、お知らせいたします。適宜ご確認ください。

第1次申込 関東地区（東京・神奈川・埼玉・栃木・群馬・茨城・千葉）

6月22日（木）～7月7日（金）

※チーム数制限に達し次第受付終了

第2次申込 全国

7月8日（土）～7月31日（日）

※チーム数制限に達し次第受付終了

- 参加申込 Google Form に必要事項を記入し、送信
- 同一府県からの参加が全体の4割を超える場合、チーム総数が奇数になった場合は以下（ウ）に従う

参加申し込み送信後、自動で入力された email アドレスに確認メールが届きます。届かない場合は入力されたアドレスが間違っている可能性がありますので、再度入力をお願いいたします。

問題がある場合は、事務局のメール(m-yamane[]shinagawajoshi.ed.jp)へご連絡ください。

※[]に@を入れて送信をお願いいたします。

(ウ) 最大チーム数

円滑な運営、設備の都合上、**最大30チーム**までの申し込みを受け付けます。

なお、ブロック大会としての要件を満たすため、出場校の多い都道府県については、抽選により、2チーム目の参加を認めない場合があります。（詳細は以下（エ）をご参照ください）

(エ) 大会要件等に伴うチーム数調整

・**最大チーム数は30チームです。**

・特定の都道府県からの参加希望チームが多く、2次募集の末にもその都道府県のチーム数が全体の4割を超える場合、まずはその都道府県の参加チームを一校一チームになるよう抽選で減らすことで調整します。

それでも特定の都道府県からの割合が4割を超える場合は、それ以外の県の全参加希望校に追加チームなどを打診するなど調整を行います

・申し込みチーム総数が奇数となった場合は、以下の手順でチーム数の調整を行います。

①出場校数の一番多い都道府県、かつ、2チーム出場希望の学校のうち、申し込みが遅い順にチーム数を削減する

②出場校数の一番多い都道府県に、2チーム出場希望の学校がない場合は、2番目に出場校数の多い都道府県の、2チーム出場希望学校のうち、申し込みが遅い順にチーム数を削減する

③以後、3番目に出場校数の多い都道府県、4番目に出場校数の多い都道府県・・・という順で削減する。

7. 競技規則 全国高校英語ディベート連盟の「大会ルール」「ジャッジ基準」に基づく

8. 対戦方法 1試合目は抽選によって相手を決定する。2～4試合目は、パワーペアリング方式で行い、その結果に基づき決勝戦を行う

9. 論 題 Resolved: That the Japanese government should legalize gestational surrogacy.
日本政府は、代理出産を合法化すべきである。是か否か。

10. 表 彰 上位5チーム 最優秀ディベーター1名・優秀ディベーター5名に賞状
*大会が広域大会として認められれば、優勝チームには全国大会出場権が与えられる
(予定)

11. 事務局 〒140-8707 東京都品川区北品川3-3-12 品川女子学院内
高校生英語ディベート南関東広域大会 事務局 品川女子学院 山根 雅広
連絡先 e-mail: m-yamane []shinagawajoshi.ed.jp
[]には@を入れてください。
学校代表：03-3474-4048

12. オンライン利用の大会開催に関する注意事項

- (1) 大会中の本部役員・参加者の連絡手段として、LINE Open Chat を使用する予定です。詳細は後日ご連絡いたします。
- (2) スムーズな大会運営を行うために、LINE Open Chat には学校名(名前)を登録して下さい。
- (3) 運営の都合により、スケジュールに遅れや変更が生じる可能性があります。